



先月は、3年生の修学旅行に続いて、1年生が林間学校に行ってきました。心配された天候にも恵まれ、爽やかな風そよぐ赤城山の湿原を散策したり、大沼でカッターを漕いだりして、充実した2日間を過ごすことができました。特に、なかなか思うように漕げなかったカッターは、クラスの息が合うようになり、2日目にはどのクラスもすいすい気持ちよさそうに進んでいました。力を合わせてカ一杯漕ぎ、みんなヘトヘトになっていましたが、みんなの輝く笑顔が素敵でした。そして、今月は合唱コンクール。ここでまた、息の合ったクラス力が発揮されるのが楽しみです。



ビジターセンターから、班ごとに分かれ、講師の案内で覚満淵周辺を散策しました。



鳥居峠からの見晴らしは、素晴らしく、覚満淵から大沼まで見通すことができました。ここでは、峰峰を見ながら赤城山がどうやって今の形になったかを学びました。





櫓などの道具をみんなでカッターに運びます。



いよいよ、1組出航です！



2組先生の笛に合わせ、息が合ってきました。



4組一斉に櫓を立てました。



各クラスのカッターが集結します。これから競漕をするようです。



3組山をバックにポーズ